

令和2年度 横浜市たまプラザ地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・地域ケアプラザの総合相談機能をより多くの地域住民に知っていただくよう、地域福祉保健団体・関係機関と連携して、周知に努める必要があります。
 ・担当地区においては、地域活動が活発である一方、活動場所を探している団体もあり、課題となっています。各団体が活用できる活動場所について、ケアプラザでも情報収集した上で、適切に団体へ活動場所を紹介できるような仕組みを構築していきます。
 ・地域の中で認知症の症状や患者について、出前講座や地域サロンの訪問等を通して、住民と一緒に理解を深めていきます。また、高齢者支援を行っている民間事業者等に対して、地域ケアプラザの機能について周知を図っていきます。
 ・地域ケアプラザが多世代に対し、気軽に交流できる拠点であるよう、引き続き周知に努めていきます。
 ・担当地区においても高齢化が加速しており、要介護高齢者も年々増加しています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	福祉出前講座のプログラムを充実させ、地域の福祉保健関係者・団体にプログラム一覧表を配布して、講座や説明会を開催することで、地域ケアプラザの機能や役割をわかりやすく伝えていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の自治会や企業、民間事業所、福祉保健施設等の活動場所として、利用が可能な場所の情報提供を行います。各団体と活動場所のマッチングを積極的に行っていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症予防カフェのプログラム内容や体制を適宜検討し、より認知症患者とその家族を支える体制を強化します。また、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する理解を深めます。受講された方を他事業のボランティアとして参加・協力いただくように働きかけます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仲間づくりや居場所を求める地域住民に対して、ケアプラザ主催事業の参加をお勧めすると共に、地域ケアプラザを拠点に活動している各種活動団体の紹介や地域サロン等の紹介を行い、コーディネートしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別相談の地域・相談種別等の分析を行い、地域の課題把握に努めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区と連携して「ポジティブエイジング」の考えを広め、健康長寿に対する意識がより高まるよう介護予防活動を実践していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度はコロナ禍において「新しい生活様式」を模索しながら、当初予定していた事業などの運営も軌道修正を余儀なくされた。
 福祉出前講座は、時間や形式、内容を工夫して実施し、貸館事業に関しては、一定の距離を確保して安全にご利用いただけるよう配慮した。情報提供においてはWebを活用して、「介護予防」「子育て支援」「音楽コンサート」のコンテンツをYoutubeにチャンネル開設して、区民がどこにいてもお楽しみいただけるように提供した。
 認知症予防カフェにおいては、従来の形から発展させ、「脳トレ」「回想法」「軽体操」「交流」をテーマした内容で実施し、参加者の密を防ぐと同時により多くの方に参加していただけるよう、時間を短縮して2部構成にして定期開催した。
 個別相談においては、外出自粛期間こそ相談件数は一時的に減少したものの、その間の相談がより深刻な内容だった印象を受ける。
 介護予防活動の実践については、「コミュニティカレッジ」「オリエンテーリング」「健康スタンプ」「つながりレター」などの新規事業を立ち上げ、コロナ禍だからこそ社会とのつながりが大切であることを発信してきた。

□ 区からのコメント

・元気スタンプの活用でケアプラザが子どもから高齢者まで世代を超えた交流の機会の場となっており、市民のケアプラザの周知が深まっていますので継続していただきたいと思います。次年度はそこから拾うことができたニーズを5職種で連携して他機関との連携を強化してください。

・コロナ過で直接CPIに来ることができない方へ、健康促進のyoutube配信やリモート参加(県の補助事業)を試みたりと新様式を取り入れた事業がスムーズに実施されています。

・Youtube たまぶら介護予防チャンネルを開設し、フレイル予防の運動や脳トレクイズなど、内容は多岐に渡り、介護予防普及啓発を推進いただきました。新たな取組みは素晴らしいです。

・コロナ過でキャラバンメイトの活躍の場が減ってきてしまっています。キャラバンメイトさんのモチベーションを継続するために新しい方法の集いの機会が必要になってくると思います。

・コロナ禍での認知症カフェ、時間短縮、プログラム変更、2部制、予約制と、感染症対策をしながら、活動継続に工夫をしていただきました。特に、歌を楽しみにしている参加者が、歌以外で楽しめるよう「なつかシアター」を毎回作成し、準備に時間をかけ、5職種一体となり取り組んでいる姿、参加者にも伝わっていると思います。カフェ終了後は、皆さん、笑顔になって元気になって帰られます。またCPIに来れない方がWEBで参加は新たな試みですが、課題の把握につながりました。

・認知症カフェのリモート参加等、コロナ過でも実施できるよう新しい方法を取り入れたことにより、参加希望者も増えたことは評価できます。

・地区診断をもとに地域課題を5職種で把握できているので、日頃から個別対応でも柔軟に職種内で連携がとれているように感じます。

・介護予防マネジメント研修では、昨年度のように5職種が協働し開催することが難しい状況でした。5職種は常に連携しながら業務を遂行されていますので、再度研修の目的の確認と振り返りを行っていただき、次年度に生かしていただきたいと思います。

・推進会議だけではなく、日々の業務で感じていることや地域住民とのつながりがケアプラザの強みだと思います。ケアプラザで感じているそれぞれの地区の課題やアプローチを、うまく地福とマッチングができるよう一緒に取り組んでいきたいと思っています。

令和2年度横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域住民が必要とする福祉保健情報を適切に提供していけるよう努める。ケアプラザ貸部屋利用については施設利用マニュアルを遵守し、随時区の所管課に相談しながら適切に運営できるよう努める。	個人情報を扱う機会が多い施設であるため、ケアプラザ全職員が常に意識して情報を適切に取り扱っていく。事務所内から漏洩することがないように、業務上必要でない個人情報は持ち出さない。不慮の事故や事故未遂が起こった場合、ただちに検証を行い、再び事故等を起こさないよう、行動指針を定めるよう努める。
実績	地域包括支援センター相談時に介護保険サービスや行政サービスの情報を提供する際は、サービスの隔たりが生じないように、複数の事業者を提示し、対象者が選択できるように対応した。 貸部屋利用団体複数があるが、利用希望日時の重複があった場合、厳正に抽選し、その結果を適切にご案内した。特定の活動団体が有利に利用することのないよう、公平中立の貸館運営を行った。	毎月定例の職員会議で、ヒヤリハット報告とともに事故が起きた場合の報告と検証を行った。特に個人情報に関しては、漏洩事故を防ぐため、必要のない持ち出しは行わず、各事業所への書類送付作業においては、複数の職員で確認して実施した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者の自立支援を目的とした生活全般を包括した目標志向型のケアマネジメントを実践する。	○利用者の生活の質の向上を目指す。○介護支援専門員の資質・向上を図る。○地域の課題解決に向けて地域包括支援センターと連携して取り組む。介護保険の枠を超えて、多職種連携や社会資源のネットワークづくりに取り組む。
職員体制	看護師1名 ケアマネジャー2名 社会福祉士1名 ※計4名(管理者1名含)	ケアマネジャー4名体制(常勤兼任2名、常勤専従2名)
契約者数	175名	115名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金 ・ 実費 負担			
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市たまプラザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,272,130		23,272,130	23,372,130	△ 100,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	14,000	86,000	
雑入	110,000	0	110,000	101,425	8,575	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	60,000		60,000	46,559	13,441	
その他			0	54,866	△ 54,866	
その他	△ 4,784,000		△ 4,784,000	△ 4,784,000	0	
収入合計	18,698,130	0	18,698,130	18,703,555	△ 5,425	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,929,000	0	9,929,000	8,522,851	1,406,149	
本俸	6,850,000		6,850,000	6,035,989	814,011	
社会保険料	785,000		785,000	510,851	274,149	
手当計	2,150,000		2,150,000	1,854,317	295,683	
健康診断費	38,000		38,000	47,806	△ 9,806	
勤労者福祉共済掛金	31,000		31,000	22,250	8,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	75,000		75,000	51,638	23,362	
その他			0	0	0	
事務費	2,022,000	0	2,022,000	1,457,713	564,287	
旅費	15,000		15,000	78,513	△ 63,513	
消耗品費	110,000		110,000	150,298	△ 40,298	
会議随費			0	0	0	
印刷製本費	90,000		90,000	84,173	5,827	
通信費	280,000		280,000	299,844	△ 19,844	
使用料及び賃借料	637,000	0	637,000	121,939	515,061	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000	16,685	315	
その他	620,000		620,000	105,254	514,746	1件10万円以上の契約
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	85,000		85,000	82,847	2,153	
職員等研修費	35,000		35,000	5,440	29,560	
振込手数料	10,000		10,000	9,112	888	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費	140,000		140,000	0	140,000	
その他	620,000		620,000	625,547	△ 5,547	1件10万円以上の契約
事業費	342,000	0	342,000	217,944	124,056	
運営協議会経費	42,000		42,000	23,618	18,382	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	194,326	105,674	
その他			0	0	0	
管理費	4,335,000	0	4,335,000	3,953,102	381,898	
光熱水費	1,200,000		1,200,000	863,286	336,714	
清掃費	1,200,000		1,200,000	1,209,648	△ 9,648	
機械警備費	115,000		115,000	114,708	292	
設備保全費	1,820,000	0	1,820,000	1,765,460	54,540	
空調衛生設備保守	1,700,000		1,700,000	1,668,480	31,520	
消防設備保守	70,000		70,000	70,910	△ 910	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	50,000		50,000	26,070	23,930	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	992,900	0	992,900	0	992,900	
事業所税			0	0	0	
消費税	992,900		992,900		992,900	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	18,094,900	0	18,094,900	14,151,610	3,943,290	
差引	603,230	0	603,230	4,551,945	△ 3,948,715	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	14,000	86,000	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	194,326	105,674	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 180,326	△ 19,674	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	60,000	0	60,000	46,559	13,441	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	16,685	315	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	43,000	0	43,000	29,874	13,126	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	20,996,008		20,996,008	20,996,008	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	102,000		102,000	102,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000	0	10,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	10,000		0	30,600	△ 30,600	
雑入	18,000	0	18,000	26,960	△ 8,960	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	18,000		18,000	12,376	5,624	
その他			0	14,584	△ 14,584	
その他			0	0	0	
収入合計	26,931,008	0	26,931,008	26,950,568	△ 19,560	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,730,000	0	24,730,000	24,927,306	△ 197,306	
本俸	13,800,000		13,800,000	13,812,786	△ 12,786	
社会保険料	3,300,000		3,300,000	2,926,905	373,095	
手当計	7,200,000		7,200,000	7,790,143	△ 590,143	
健康診断費	40,000		40,000	40,810	△ 810	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	26,250	3,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	360,000		360,000	330,412	29,588	
その他			0	0	0	
事務費	1,182,500	0	1,182,500	1,147,101	35,399	
旅費	30,000		30,000	7,030	22,970	
消耗品費	180,000		180,000	142,718	37,282	
会議滞在費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	150,000		150,000	108,679	41,321	
通信費	490,000		490,000	488,101	1,899	
使用料及び賃借料	184,500	0	184,500	191,476	△ 6,976	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500	4,435	65	
その他	180,000		180,000	187,041	△ 7,041	1件10万円以上の契約
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	22,023	2,977	
職員等研修費	50,000		50,000	5,030	44,970	
振込手数料	18,000		18,000	15,759	2,241	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他			0	166,285	△ 166,285	
事業費	1,097,000	0	1,097,000	140,196	956,804	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	4,735	45,265	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	102,000		102,000	102,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	33,461	281,539	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,157,000	0	1,157,000	1,050,824	106,176	
光熱水費	330,000		330,000	229,480	100,520	
清掃費	320,000		320,000	321,552	△ 1,552	
機械警備費	30,000		30,000	30,492	△ 492	
設備保全費	477,000	0	477,000	469,300	7,700	
空調衛生設備保守	450,000		450,000	443,520	6,480	
消防設備保守	20,000		20,000	18,850	1,150	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	7,000		7,000	6,930	70	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	28,292,500	0	28,292,500	27,265,427	1,027,073	
差引	△ 1,361,492	0	△ 1,361,492	△ 314,859	△ 1,046,633	

自主事業費 収入	20,000	0	20,000	30,600	△ 10,600	
自主事業費 支出	467,000	0	467,000	140,196	326,804	
自主事業 収支	△ 447,000	0	△ 447,000	△ 109,596	△ 337,404	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	18,000	0	18,000	12,376	5,624	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	4,435	65	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	13,500	0	13,500	7,941	5,559	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市たまプラザ地域ケアプラザ

令和2年4月1日～ 令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,000,000	4,521,833	478,167	4,900,000	5,581,349	-681,349	15,100,000	21,493,493	-6,393,493			0			0
	その他	0	0	0	20,000	0	20,000	930,000	701,431	228,569	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	20,000		20,000	930,000	701,431	228,569			0			0
	収入合計(A)	5,000,000	4,521,833	478,167	4,920,000	5,581,349	-661,349	16,030,000	22,194,924	-6,164,924	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	18,150,000	18,670,385	-520,385			0			0
	事務費			0			0	1,685,000	1,938,481	-253,481			0			0
	事業費			0			0	378,000	244,031	133,969			0			0
	管理費			0			0		0	0			0			0
	その他	2,700,000		-3,786	2,650,000	3,150,682	-500,682	250,000	0	250,000	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,700,000	2,703,786	-3,786	2,650,000	3,150,682	-500,682			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	250,000		250,000			0			0
	支出合計(B)	2,700,000	0	-3,786	2,650,000	3,150,682	-500,682	20,463,000	20,852,897	-389,897	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	2,300,000	4,521,833	481,953	2,270,000	2,430,667	-160,667	-4,433,000	1,342,027	-5,775,027	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	おうちで音楽会「5曲だけのコンサート」	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	「StayHome」でケアプラザに集えない中、集い・交流事業(「午後の音楽会」)が再開した際は多世代に足を運んでいただけるよう、音楽事業をご自宅・ご家族で楽しんでいただく。	5: 地域		YouTubeの地域交流チャンネルでの動画配信。20分～30分程度のコンサートを地域スタジオから生配信で行い、同時にご家庭でYoutubeを見ることのできない高齢者向けに、パブリック・ビューイング開催。その後アーカイブ配信と「アンコール上映会」を行う。	3	43
2	スマイル♡ママ	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新型コロナ下で外出もままならない、青葉区の健診も中止となり不安を抱えているママの仲間作りと、人と会って話すことで子育ての不安を軽減する。初めての育児に不安を抱えるママへの支援。	4: 子ども・青少年		ママ友作りをテーマに初めての育児不安の軽減ができるよう4回1シリーズのプログラム構成で行う。アイスブレイクを毎回取り入れ、①～③は昨年度まで来館された専門職による相談等を行い、最終回は主任児童委員協力による地域情報の交換を行う。	17	159
3	おりがみサロン	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	季節のお花を折り紙で作る。音楽や体操を苦手とする方の外出機会と居場所作り。折り図を見て教え合う、仲間作りの場。今年度は作品を持ち帰る。	5: 地域		季節のお花を折り図を読み解きながら折り、教え合う。	5	53
4	1分体操解説講座	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	在宅勤務者も含め、地域のすべての世代を対象に、運動のきっかけ作りや習慣を身に付けて健康維持に繋げる教室。	5: 地域		ブログと動画配信、ブログ印刷し配架。体操NG期間なので体操のコツを学ぶ解説講座として開催。	1	3
5	大人のぬり絵	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	経験も技術も不要、気軽に参加でき、脳への刺激効果でリフレッシュや認知症予防を期待。音楽も運動も興味のない方への集いの場、居場所作り	5: 地域		ぬり絵を選び、油絵サークルによるボランティアのアドバイスを受けながら、各自ぬり絵を楽しみ、見せ合う。	5	62
6	手作りおもちゃ隊養成講座	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	青葉区より受託したケアプラザ主体で開催する「なしかちゃんくらぶ」で使用する手作りおもちゃを作っていたが、その後、子育て支援事業で使用のおもちゃを手作りするボランティア団体としての自主化を目指す。	5: 地域		針と糸を使わないで作ることができるおもちゃを主に作成。昨年度まで青葉区と美しが丘保育園よりお借りしたおもちゃを参考に、講師とおもちゃのひろばからのアイディアを取り入れて作る。	5	25
7	おやこでリズム	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域にある「こどもの詩保育園」との連携事業として、保育園で行う「リズム」を体験することで、保育園での取り組みの体感機会とする。 また、音楽に合わせて身体を動かし、ケアプラザで安心して親子で楽しく過ごせることの周知機会、閉じこもり予防、他者との交流のきっかけを作るための場の提供。3回を1コースにすることで、毎回同じ参加者で顔を合わせることで知り合いを作り風にする。	4: 子ども・青少年		リズム指導者によるリズム(音楽あそび等)を親子で体験する	6	100
8	おもちゃのひろば	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・発達心配、障害のあるお子さんの家族が、コロナ下でも安心して相談できる場として おもちゃをツールとして育児不安を和らげ、ストレス軽減を図る。 ・引きこもりがちの障がい児の家族が外に出るきっかけとなるよう ・地域の既存の活動団体や活動されている方が関わるきっかけづくり。 ・養育センター職員に年2回ほど来て頂き、発達関係の相談を行い繋げていく	2: 障害児・者		・「あおばおもちゃのひろば」の出張による、発達心配のあるお子さん・障害のあるお子さんやご家族・集団が苦手なお子さんやご家族が安心して過ごせるよう、1回/月の相談できる場所の提供とリフレット等による情報発信。 ・密にならないよう、事前予約制を設け、午前と午後に分けてそれぞれ1時間ずつ開催。 ・今後、おもちゃの貸出も検討していく。	6	52
9	あんころもちのおはなし会	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の母親と子どもの居場所づくりと交流・仲間づくり、親子のスキップの機会とし、親子での絵本との出会いを創出する。また、新事業「スマイル♡ママ」内の初回に開催し、緊張をほぐすきっかけ作りとする。	4: 子ども・青少年		「おはなしあんころもち」による絵本の読み聞かせを中心に、親子で触れ合うわらべ歌や絵本にちなんだ工作、パネルシアター、紙芝居等を取り入れた「はじめてのお話会」。	3	30
10	発達凸凹の子ども支援を考える会	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・発達遅れのあるお子さんをお持ちの保護者やその周りの支援者が、イライラしたり不安になった時に相談できる期間が身近にあることを周知する。また孤立を防ぐ目的。発達遅れのある子供たちがその子供らしく安心して生活できるように親や周りの支援者がどのように関わっていけばいいのか、子育てのコツを学び、仲間づくりをすることで安心して生活ができる一助となる。 ・4回/年(春・夏・秋・冬)の季節毎の開催とし、春は新学期や進級での不安等、その季節毎の不安に対する講演があることで、細やかな小さなきっかけづくり ・1年を通し、実施することでの「仲間づくり」「安心して集える場」が期待できる	2: 障害児・者		NPOあではで神奈川 理事長(篠山氏)による講演と質疑応答	3	43
11	椅子に座って体操	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	運動を始めるきっかけを作り、運動習慣を持っていただく「転倒予防」教室。コロナ禍で地域との関係がより希薄になって外出もできずにいる方々に地域での仲間作りや外に出るきっかけとして、GPIにお越しいただくことも目的とする。	1: 高齢者		講師の指導による35分の短時間で椅子に座ったまま家でもできるゆっくりとした軽い体操を行いながら体幹を鍛え正しい呼吸法を学び姿勢を意識する。	7	99
12	介護者家族の集い	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者家族を対象に、同じような介護の悩みや不安を抱えている人同士のピアカウンセリングや、日々の介護で役に立つ情報共有や交換、一時介護を離れて自身の休息(レスパイトケア)を目的として開催する。	7: その他		ミニ講演や茶話会を中心に開催。 ・会場 たまプラーザ地域ケアプラザ 美しが丘地域ケアプラザ ・年5回開催 ・美しが丘地域ケアプラザ共催	3	12

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	わたしノート講座	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中に戦略として「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成・普及等」が位置付けられている。それを受けて「わたしノート」を手元に置いて終わりにするのではなく、実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを講座やサロンを通じて実施する。	1：高齢者		第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中に戦略として「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成・普及等」が位置付けられている。それを受けて「わたしノート」を手元に置いて終わりにするのではなく、実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを講座やサロンを通じて実施する。	3	28